野村ファンドラップ日本債券

運用報告書(全体版)

第140期(決算日2018年8月20日) 第141期(決算日2018年9月20日) 第142期(決算日2018年10月22日) 第143期(決算日2018年11月20日) 第144期(決算日2018年12月20日) 第145期(決算日2019年1月21日)

作成対象期間(2018年7月21日~2019年1月21日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。 当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。 今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

_	_		de-										
商	品			追加型投信/国内/債券									
信	託	期	間	2006年10月4日以降、無期限とします。									
運	用	方	針	ノムラ日本債券オープン マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の公社債に投資し、信託財産の成長を目標に 用を行うことを基本とします。									
+	<i>+</i> > +⊼	盗力	石	野村ファンドラップ ノムラ日本債券オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 日本債券 なお、直接公社債等に投資する場合があります。									
Ξ,	み 1文	資対	象	ノムラ日本債券オープン マザーファンド わが国の公社債を主要投資対象とします。									
+	<i>+</i> > +⊼	盗虫	I REI	野村ファンドラップ 外貨建て資産への投資は行いません。 日本債券 デリバティブの使用はヘッジ目的に限定しません。									
±.	な投	貝利) PJC	ノムラ日本債券オープン マザーファンド 株式への投資は行いません。外貨建て資産への投資は行いません。									
分	配	方	針	毎決算時に、原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行うことを基本とします。 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。									

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104 〈受付時間〉営業日の午前9時~午後5時

ホームページ http://www.nomura-am.co.jp/

〇最近30期の運用実績

.,	fata		基	準	価	額	ベンチ	マ	ー ク	債 券	債 券	新株予約権付社債	純資	産
決	算	期	(分配落)	税込配	み金	期 中騰落率	NOMURA-BPI 総 合	期騰	中 率	組入比率	先物比率	(転換社債)組入比率	総総	額
			円		円	%			%	%	%	%	百	万円
116期(2	2016年8	月22日)	10, 876	:	26	△1.3	386. 080		$\triangle 1.3$	98.3	0.9	_	216,	929
117期(2	2016年9	月20日)	10, 794	:	25	△0.5	384. 162		$\triangle 0.5$	96. 2	5. 4	_	218,	541
118期(2	2016年10	月20日)	10, 780	2	26	0.1	384. 550		0.1	96. 9	4.8	_	220,	327
119期(2	2016年11	月21日)	10,664		16	△0.9	381. 121		△0.9	96. 9	7.2	_	218,	551
120期(2	2016年12	月20日)	10, 595	2	20	△0.5	379. 662		△0.4	98.0	8.4	_	217,	334
121期(2	2017年1	月20日)	10, 556	2	20	△0. 2	378. 556		△0.3	97. 1	7.3	_	217,	889
122期(2	2017年2	月20日)	10, 492		19	△0.4	376. 740		△0.5	97.9	6. 2	_	203,	521
123期(2	2017年3	月21日)	10, 529		14	0.5	378. 498		0.5	96.7	4.1	_	203,	913
124期(2	2017年4.	月20日)	10, 574		14	0.6	380. 558		0.5	96.7	2.3	_	204,	036
125期(2	2017年5.	月22日)	10, 529		14	△0.3	379. 387		△0.3	96.6	I	_	157,	681
126期(2	2017年6	月20日)	10, 530		14	0.1	379. 599		0.1	97.6	l	_	156,	977
127期(2	2017年7	月20日)	10, 486		14	△0.3	378. 540		$\triangle 0.3$	96.9	4.8	_	154,	474
128期(2	2017年8.	月21日)	10, 517		14	0.4	379. 853		0.3	95. 1	5. 1	_	114,	835
129期(2	2017年9.	月20日)	10, 509		14	0.1	380. 140		0.1	96.0	2.8	_	113,	661
130期(2	2017年10	月20日)	10, 456		14	△0.4	378. 786		△0.4	97.5	2.8	_	110,	437
131期(2	2017年11	月20日)	10, 487		14	0.4	380. 298		0.4	94. 9	2.6	_	71,	314
132期(2	2017年12	月20日)	10, 476		13	0.0	380. 388		0.0	95. 4	1.5	_	70,	688
133期(2	2018年1	月22日)	10, 446		13	△0. 2	379. 795		$\triangle 0.2$	94.4	2.9	_	69,	263
134期(2	2018年2	月20日)	10, 472		12	0.4	380. 535		0.2	93.5	5.0	_	32,	145
135期(2	2018年3	月20日)	10, 497		12	0.4	381. 864		0.3	97. 5	5.0	_	31,	791
136期(2	2018年4.	月20日)	10, 476		13	△0.1	381. 558		△0.1	97. 1	5. 1	_	31,	268
137期(2	2018年5	月21日)	10, 581		13	1.1	381. 504		$\triangle 0.0$	95.3	5. 2	_	1,	682
138期(2	2018年6	月20日)	10, 595		13	0.3	382. 521		0.3	96.4	4.3		1,	724
139期(2	2018年7.	月20日)	10,607		13	0.2	383. 349		0.2	95. 5	2.4	_	1,	620
140期(2	2018年8.	月20日)	10, 734		0	1.2	380. 138		△0.8	94.3	3.1	_		25
141期(2	2018年9	月20日)	10, 725		0	△0.1	379. 724		△0.1	98.0	3. 1			24
142期(2	2018年10.	月22日)	10, 688		0	△0.3	378. 427		△0.3	97. 9	2.4	_		25
143期(2	2018年11.	月20日)	10, 821		0	1.2	380. 493		0.5	92.4	1.1			1
144期(2	2018年12	月20日)	10, 895		0	0.7	383. 413		0.8	92.7	0.4			1
145期(2	2019年1.	月21日)	10, 924		0	0.3	384. 772		0.4	91.0	0.4			1

^{*}基準価額の騰落率は分配金込み。

NOMURA-BPI総合は、野村證券株式会社が公表する、国内で発行された公募利付債券の市場全体の動向を表す投資収益指数です。 ※NOMURA-BPIは、野村證券株式会社が作成している指数で、当該指数に関する一切の知的財産権とその他一切の権利は野村證券株式会社に帰属しております。また、野村證券株式会社は、当該インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

^{*}当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「新株予約権付社債(転換社債)組入比率」は実質 比率を記載しております。

^{*}債券組入比率には、信託受益権を含みます。

^{*}債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

〇当作成期中の基準価額と市況等の推移

決	算	期	年	月	日	基	準	価 騰		額率	ベンチ NOMURA-BPI	マ騰	ー ク 落 率	債 組入比	券率	债	新株予約権付社債 (転換社債) 組入 比率
				(期 首	á)		円			%	NO []		%		%	%	_
			201	8年7月	120日	1	0,607			_	383. 349		_	95	5. 5	2. 4	
	第140期			7月末	ŧ	1	0, 565		$\triangle 0$. 4	381. 979		△0.4	93	3.8	2.4	_
				(期 オ	ŧ)												
			201	8年8月	120日	1	0,734		1	. 2	380. 138		△0.8	94	1. 3	3. 1	_
				(期 首	á)												
			201	8年8月] 20日	1	0, 734			_	380. 138		_	94	1.3	3. 1	_
	第141期			8月末	ŧ	1	0,730		$\triangle 0$. 0	379. 893		△0.1	97	7.3	3. 1	_
				(期 オ	F)												
			201	8年9月] 20日	1	0, 725		$\triangle 0$. 1	379. 724		△0.1	98	3.0	3. 1	_
				(期 首	首)												
			201	8年9月	120日	1	0,725			_	379. 724		_	98	3.0	3. 1	
	第142期			9月末	ŧ	1	0,704		$\triangle 0$. 2	378. 986		$\triangle 0.2$	96	6. 1	2. 4	
				(期 オ	F)												
			201	8年10月	122日	1	0,688		$\triangle 0$. 3	378. 427		$\triangle 0.3$	97	7. 9	2. 4	- I
				(期 首	á)												
			201	8年10月] 22日	1	0,688			_	378. 427		_	97	7.9	2. 4	_
	第143期			10月末	ŧ	1	0,722		0	. 3	379. 645		0.3	97	7.1	1.9	_
				(期 オ	F)												
			201	8年11月	月20日	1	0,821		1	. 2	380. 493		0.5	92	2. 4	1.1	_
				(期 首													
			201	8年11月	∄20日	1	0,821			—	380. 493		_	92	2. 4	1. 1	_
	第144期			11月末	ŧ	1	0,839		0	. 2	381. 238		0.2	92	2. 9	1. 1	_
				(期 オ	F)												
			201	8年12月	120日	1	0,895		0	. 7	383. 413		0.8	92	2. 7	0.4	<u> </u>
				(期 首	纩)												
			201	8年12月	月20日	1	0,895			_	383. 413		_	92	2. 7	0.4	-
	第145期			12月末	ŧ	1	0,907		0	. 1	384. 131		0.2	91	L. 9	0.4	-
				(期 オ	\E)										_		
			201	9年1月	121日	1	0, 924		0	. 3	384. 772		0.4	91	1.0	0.4	-

^{*}騰落率は期首比です。

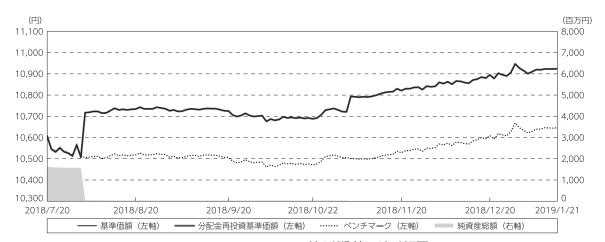
^{*}当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「新株予約権付社債(転換社債)組入比率」は実質 比率を記載しております。

^{*}債券組入比率には、信託受益権を含みます。

^{*}債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

〇作成期間中の基準価額等の推移



第140期首:10,607円

第145期末:10,924円(既払分配金(税込み):0円)

騰 落 率: 3.0% (分配金再投資ベース)

- (注)分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2018年7月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、NOMURA-BPI総合です。ベンチマークは、作成期首(2018年7月20日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注)上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、第140期期首10,607円から第145期期末には10,924円に317円の値上がりとなりました。

上昇要因: 保有する債券から金利収入を得たこと

・世界的な景気減速懸念の高まりから海外金利の低下が進み、それに連れる形で国 内債券利回りが低下したこと(価格は上昇)

〇投資環境

当作成期の10年国債利回りは0.03%程度でスタートしました。2018年7月下旬に日銀が金融政策の修正を検討しているとの観測報道が多数の報道機関から出ると、市場はそれに対して強く反応し、10年国債利回りは0.1%を超える水準まで上昇しました。実際に同月末の金融政策決定会合にて「強力な金融緩和継続のための枠組み強化」が決定され、政策金利のフォワードガイダンス(将来の指針)が導入されるとともに長期金利の変動幅拡大などが明示されたことから、10年国債利回りは水準をやや切り上げ0.1%程度での推移となりました。しかし2018年11月以降、世界経済の先行き懸念の高まりや、米国の利上げ期待後退による米債金利低下を反映して、国内債券利回りは急速に低下しました。当作成期末の10年国債利回りについては0%程度となりました。

〇当ファンドのポートフォリオ

[野村ファンドラップ日本債券]

親投資信託である [ノムラ日本債券オープン マザーファンド] 受益証券の組み入れを高位に維持しました。

[ノムラ日本債券オープン マザーファンド]

・デュレーション

当作成期首はベンチマーク対比でデュレーションを長期化としていました。当作成期中、 デュレーションの長期化戦略を継続しつつ、金利水準に応じて長期化幅を調整しました。

・現物債券ポートフォリオの推移

<残存年数別構成>

当作成期首はベンチマーク対比で超長期債の組み入れを多めとしていました。当作成期中、イールドカーブの割安割高分析に基づいて、長期・超長期債のウェイトを機動的に調整しました。当作成期末には超長期債中心のポートフォリオとしています。

<種別構成>

信用市場の安定推移を見込み、事業債・ABSをオーバーウェイト(ベンチマーク対比で多めの組み入れ)としました。当作成期中、信用力の安定が見込まれる事業債の組み入れを行いました。

〇当ファンドのベンチマークとの差異

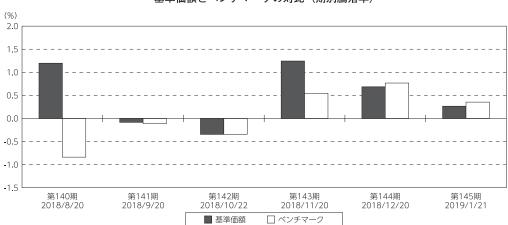
第140期から第145期の期間で比較すると、基準価額の騰落率*は+3.0%となり、ベンチマークであるNOMURA-BPI総合の騰落率+0.4%を2.6ポイント上回りました。

※基準価額の騰落率は、分配金(税込み)を再投資して算出しております。

【主な差異要因】

(プラス要因)

- ・ベンチマーク対比でスプレッド (国債に対する上乗せ金利) の厚い事業債を多めに保有した こと。
- ・当ファンドは当作成期中、大口の資金変動があったため、その他要因によるプラスの効果が でております。



基準価額とベンチマークの対比(期別騰落率)

- (注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
- (注) ベンチマークは、NOMURA-BPI総合です。

◎分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案して、当作成期は見送りとさせていただきました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

〇分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税込み)

_	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期	第145期
項 目						2018年12月21日~ 2019年1月21日
当期分配金	_	_	_	_	_	_
(対基準価額比率)	-%	-%	-%	-%	-%	-%
当期の収益	_	_	_	_	_	_
当期の収益以外	_	_	_	_	_	_
翌期繰越分配対象額	1,655	1,658	1, 663	1, 754	1, 759	1, 764

⁽注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

◎今後の運用方針

[ノムラ日本債券オープン マザーファンド]

- ・国内景気は、労働市場の引き締まりを背景とした雇用拡大と賃上げの動きが続く中、個人消費活動を中心に緩やかに回復していくと考えています。国内金利については、日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」(イールドカーブ・コントロール)が継続する下で、低水準での推移が継続すると予想しています。ただし、2018年7月の日銀金融政策決定会合にて「強力な金融緩和継続のための枠組み強化」が決定されたことや、日銀が国債買入金額を緩やかに減額していることを勘案すると、従来よりも金利の変動性が高まる可能性があると考えております。日銀は現行政策を当面維持すると考えますが、金融仲介機能に対するマイナスの影響など政策変更の要因となりうる事象について、引き続き注視して参ります。
- ・引き続き信託財産の成長を目標とし積極的な運用を行います。公社債への投資にあたっては、マクロ経済分析、投資環境等のファンダメンタルズ分析およびマーケット分析を行うと共に、セクター分析や個別発行体の信用リスク分析等に基づき、デュレーション、公社債のセクター(種別・格付別)配分、個別銘柄選択等をアクティブに決定・変更し、収益の獲得を目指します。

⁽注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

[野村ファンドラップ日本債券]

主要投資対象である [ノムラ日本債券オープン マザーファンド] の組み入れを高位に維持して、基準価額の向上に努めます。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

〇1万口当たりの費用明細

(2018年7月21日~2019年1月21日)

					_		第	.40期~	~第14	5期							
	項	Į.			目		金	額	比	率	項 目 の 概 要						
								円		%							
(a)	信	:	託	報	ł	酬		21	0.	192	(a)信託報酬=作成期間の平均基準価額×信託報酬率						
	(投信会社							(15)	(0.	137)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、 基準価額の算出等						
	(販 売 会 社							(3)	(0.	027)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理 および事務手続き等						
	(受託会社							(3)	(0.	027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等						
(b)	売	買	委言	毛 手	数	料		0	0.	000	(b) 売買委託手数料=作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料						
	(5	- 物	・オ	プシ	′ョン	/)		(0)	(0.	000)							
(c)	そ	0)	ft	ł <u>l</u>	費	用		0	0.	000	(c)その他費用=作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数						
	(監	査	費	用)		(0)	(0.	000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用						
	合				計			21	0.	192							
	作用	成期間	の平	均基	準価額	預は、	10, 7	 44円て	ぎす。								

^{*}作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

^{*}各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

^{*}売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

^{*}各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに 小数第3位未満は四捨五入してあります。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

			第140期~第145期								
銘	柄		設	定			解	約			
		口	数	金	額	П	数	金	額		
			千口		千円		千口		千円		
ノムラ日本債券	キオープン マザーファンド		990		1,400	1	, 134, 722	1,	607, 300		

^{*}単位未満は切り捨て。

〇利害関係人との取引状況等

(2018年7月21日~2019年1月21日)

利害関係人との取引状況

<野村ファンドラップ日本債券> 該当事項はございません。

<ノムラ日本債券オープン マザーファンド>

			第140期~第145期								
区	分	四八烟灯			主从炻炊						
	Л	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	<u>B</u> A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	<u>D</u>				
		百万円	百万円	%	百万円	百万円	%				
公社債		176, 292	5, 022	2.8	168, 443	1, 447	0. 9				
債券先物取引		7, 231	7, 231	100.0	10, 257	10, 257	100.0				

平均保有割合 0.2%

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	第140期~第145期
売買委託手数料総額(A)	0.014千円
うち利害関係人への支払額 (B)	0.014千円
(B) / (A)	100.0%

^{*}売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村 證券株式会社です。

[※]平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(2019年1月21日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第13	9期末	第145期末				
型白	1173	П	数	П	数	評	価	額
			千口		千口			千円
ノムラ日本債券オープン	/ マザーファンド		1, 134, 972		1, 241			1,781

^{*}口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年1月21日現在)

項	B		第145期末							
	Ħ	評	価	額	比	率				
				千円		%				
ノムラ日本債券オープン マザ	ーファンド			1,781		95. 6				
コール・ローン等、その他				83		4.4				
投資信託財産総額				1,864		100.0				

^{*}金額の単位未満は切り捨て。

○特定資産の価格等の調査

ノムラ日本債券オープン マザーファンドにおいて調査依頼を行った取引は2018年7月18日から2019年1月21日までの間で有価証券(信託受益権) 1件でした。これらの有価証券(信託受益権) について、投資信託及び投資法人に関する法律(昭和26年法律第198号)第11条第2項に基づいて比較可能な価格のほか、信託受益権名、数量、約定価額その他の当該有価証券(信託受益権)の内容に関して、EY新日本有限責任監査法人に調査を委託し、日本公認会計士協会が公表した専門業務実務指針4460「投資信託及び投資法人における特定資産の価格等の調査に係る合意された手続業務に関する実務指針」に基づく調査結果として合意された手続実施結果報告書を入手しています。

なお、本調査は財務諸表監査の一部ではなく、また、価格の妥当性や内部管理体制について 保証を提供するものではありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

	755 D	第140期末	第141期末	第142期末	第143期末	第144期末	第145期末
	項目	2018年8月20日現在	2018年9月20日現在	2018年10月22日現在	2018年11月20日現在	2018年12月20日現在	2019年1月21日現在
		円	円	円	円	円	円
(A)	資産	27, 339, 992	25, 052, 561	25, 249, 110	1, 849, 140	1, 858, 993	1, 864, 065
	コール・ローン等	864, 556	91, 523	67, 219	86, 234	82, 930	82, 293
	ノムラ日本債券オープン マザーファンド(評価額)	25, 675, 436	24, 961, 038	25, 181, 891	1, 762, 906	1, 776, 063	1, 781, 772
	未収入金	800, 000	_	_	_	_	_
(B)	負債	1, 543, 481	148, 547	100, 155	3, 248	591	627
	未払解約金	1, 321, 871	140, 339	91, 858	_	_	_
	未払信託報酬	220, 361	8, 173	8, 260	3, 224	570	611
	未払利息	1	=	_	_	_	_
	その他未払費用	1, 248	35	37	24	21	16
(C)	純資産総額(A-B)	25, 796, 511	24, 904, 014	25, 148, 955	1, 845, 892	1, 858, 402	1, 863, 438
	元本	24, 032, 036	23, 219, 970	23, 530, 942	1, 705, 856	1, 705, 804	1, 705, 762
	次期繰越損益金	1, 764, 475	1, 684, 044	1, 618, 013	140, 036	152, 598	157, 676
(D)	受益権総口数	24, 032, 036□	23, 219, 970□	23, 530, 942 🗆	1, 705, 856□	1, 705, 804□	1, 705, 762□
	1万口当たり基準価額(C/D)	10,734円	10, 725円	10, 688円	10,821円	10,895円	10, 924円

⁽注)第140期首元本額は1,528,005,947円、第140~145期中追加設定元本額は8,783,241円、第140~145期中一部解約元本額は1,535,083,426円、 1 口当たり純資産額は、第140期1.0734円、第141期1.0725円、第142期1.0688円、第143期1.0821円、第144期1.0895円、第145期1.0924円です。

○損益の状況

		第140期	第141期	第142期	第143期	第144期	第145期
	項目	2018年7月21日~	2018年8月21日~	2018年9月21日~	2018年10月23日~	2018年11月21日~	2018年12月21日~
		2018年8月20日	2018年9月20日	2018年10月22日	2018年11月20日	2018年12月20日	2019年1月21日
		H	H	H	В	H	円
(A)	配当等収益	Δ 34					Δ 1
	支払利息	△ 34	_	_	_	_	Δ 1
(B)	有価証券売買損益	△ 226, 008	△ 13,827	△ 77, 190	11, 040	13, 157	5, 710
	売買益	7, 781, 858	574	1, 793	66, 586	13, 157	5, 709
	売買損	△8, 007, 866	△ 14, 401	\triangle 78, 983	△ 55, 546	_	1
(C)	信託報酬等	△ 221,609	Δ 8, 208	Δ 8, 297	△ 3, 248	△ 591	△ 627
(D)	当期損益金(A+B+C)	△ 447, 651	△ 22, 035	△ 85, 487	7, 792	12, 566	5, 082
(E)	前期繰越損益金	763, 932	302, 290	272, 780	28, 527	36, 318	48, 883
(F)	追加信託差損益金	1, 448, 194	1, 403, 789	1, 430, 720	103, 717	103, 714	103, 711
	(配当等相当額)	(2,774,423)	(2,699,824)	(2, 785, 012)	(201, 937)	(201, 931)	(201, 926)
	(売買損益相当額)	$(\triangle 1, 326, 229)$	$(\triangle 1, 296, 035)$	$(\triangle 1, 354, 292)$	(△ 98, 220)	(△ 98, 217)	(△ 98, 215)
(G)	計(D+E+F)	1, 764, 475	1, 684, 044	1, 618, 013	140, 036	152, 598	157, 676
(H)	収益分配金	0	0	0	0	0	0
	次期繰越損益金(G+H)	1, 764, 475	1, 684, 044	1, 618, 013	140, 036	152, 598	157, 676
	追加信託差損益金	1, 448, 194	1, 403, 789	1, 430, 720	103, 717	103, 714	103, 711
	(配当等相当額)	(2,776,772)	(2,699,886)	(2, 785, 573)	(201, 937)	(201, 931)	(201, 926)
	(売買損益相当額)	$(\triangle 1, 328, 578)$	$(\triangle 1, 296, 097)$	$(\triangle 1, 354, 853)$	(△ 98, 220)	(△ 98, 217)	(△ 98, 215)
	分配準備積立金	1, 201, 805	1, 152, 242	1, 128, 420	97, 293	98, 170	98, 988
	繰越損益金	△ 885, 524	△ 871,987	△ 941, 127	△ 60, 974	△ 49, 286	△ 45,023

^{*}損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注)分配金の計算過程(2018年7月21日~2019年1月21日)は以下の通りです。

		第140期	第141期	第142期	第143期	第144期	第145期
	項目	2018年7月21日~	2018年8月21日~	2018年9月21日~	2018年10月23日~	2018年11月21日~	2018年12月21日~
		2018年8月20日	2018年9月20日	2018年10月22日	2018年11月20日	2018年12月20日	2019年1月21日
a. 🖺	配当等収益(経費控除後)	0円	6,787円	9,023円	539円	880円	820円
b. 有	i価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. f	言託約款に定める収益調整金	2,776,772円	2,699,886円	2, 785, 573円	201,937円	201,931円	201,926円
d. 信	言託約款に定める分配準備積立金	1,201,805円	1, 145, 455円	1, 119, 397円	96, 754円	97, 290円	98, 168円
e. 5	分配対象収益(a+b+c+d)	3, 978, 577円	3,852,128円	3, 913, 993円	299, 230円	300, 101円	300,914円
f. 5	分配対象収益(1万口当たり)	1,655円	1,658円	1,663円	1,754円	1,759円	1,764円
g. 5	分配金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
h. 5	分配金(1万口当たり)	0円	0円	0円	0円	0円	0円

^{*}損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

^{*}損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

〇分配金のお知らせ

	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期	第145期
1万口当たり分配金(税込み)	0円	0円	0円	0円	0円	0円

[※]分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

〇お知らせ

該当事項はございません。

〇 (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2019年1月21日現在)

<ノムラ日本債券オープン マザーファンド>

下記は、ノムラ日本債券オープン マザーファンド全体(111,604,093千口)の内容です。

国内公社债

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

									第	.45其	抹				
区 分	額	面	金 額	評	価	額	組	入	比 率	うち	5 B I	B格以下	残存	期間別組入	比率
	钡	Щ	並 領	叶	ЛЩ	領	小口	Л	九 平	組	入	比 率	5年以上	2年以上	2年未満
			千円			千円			%			%	%	%	%
国債証券		74, 6	500, 000		76, 448	, 777			47.7			_	45.8	1.9	_
凶惧此分	(Ç	900, 000)	(934	, 772)			(0.6)			(-)	(0.5)	(0.1)	(-)
地方債証券		4, 3	300,000		4, 496	, 295			2.8			_	2.8	_	_
地刀頂証分	(4, 3	300,000)	(4, 496	, 295)			(2.8)			(-)	(2.8)	(-)	(-)
特殊債券		5, 6	533, 754		5,832	, 227			3.6			_	3.6	_	_
(除く金融債)	(5, 6	633, 754)	(5,832	, 227)			(3.6)			(-)	(3.6)	(-)	(-)
普通社債券		64, (000,000		64, 646	, 116			40.4			_	9.7	23.8	6.8
(含む投資法人債券)	(64, (000,000)	(64, 646	, 116)			(40.4)			(-)	(9.7)	(23.8)	(6.8)
合 計	1	48, 5	533, 754	1	51, 423	, 416			94. 5			_	62. 0	25.8	6.8
合 計	(74, 8	33, 754)	(75, 909	, 411)			(47.4)			(-)	(16.7)	(23.9)	(6.8)

^{* ()} 内は非上場債で内書きです。

[※]分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

[※]分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

^{*}組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

^{*}金額の単位未満は切り捨て。

^{*}評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

^{*}残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

^{*}S&Pグローバル・レーティング、ムーディーズ・インベスターズ・サービス、格付投資情報センター (R&I)、日本格付研究所 (JCR) による格付けを採用しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

No. 17		第145	期末	
銘 柄	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
国債証券	%	千円	千円	
国庫債券 利付(5年)第137回	0. 1	1, 100, 000	1, 113, 420	2023/9/20
国庫債券 利付(40年)第9回	0.4	2, 200, 000	1, 934, 086	2056/3/20
国庫債券 利付(10年)第332回	0.6	1, 800, 000	1, 867, 680	2023/12/20
国庫債券 利付(10年)第349回	0.1	1, 500, 000	1, 521, 495	2027/12/20
国庫債券 利付(10年)第351回	0.1	3,600,000	3, 644, 136	2028/6/20
国庫債券 利付(10年)第352回	0.1	17, 800, 000	17, 997, 936	2028/9/20
国庫債券 利付(30年)第51回	0.3	2, 400, 000	2, 189, 304	2046/6/20
国庫債券 利付(30年)第54回	0.8	2,600,000	2, 692, 820	2047/3/20
国庫債券 利付(30年)第60回	0.9	5, 700, 000	6, 024, 330	2048/9/20
国庫債券 利付(20年)第112回	2. 1	1, 300, 000	1, 580, 033	2029/6/20
国庫債券 利付(20年)第113回	2.1	1,600,000	1, 950, 896	2029/9/20
国庫債券 利付(20年)第114回	2.1	1,000,000	1, 223, 090	2029/12/20
国庫債券 利付(20年)第148回	1.5	1, 200, 000	1, 420, 068	2034/3/20
国庫債券 利付(20年)第157回	0.2	1, 100, 000	1, 068, 540	2036/6/20
国庫債券 利付(20年)第163回	0.6	4,900,000	5, 041, 218	2037/12/20
国庫債券 利付(20年)第164回	0.5	20,000,000	20, 176, 200	2038/3/20
国庫債券 利付(20年)第166回	0.7	3, 900, 000	4, 068, 753	2038/9/20
国庫債券 物価連動 (10年) 第23回	0.1	800,000	834, 595	2028/3/10
メキシコ合衆国 第25回円貨社債 (2018)	0.6	100,000	100, 177	2023/4/20
小 計		74, 600, 000	76, 448, 777	
地方債証券		, ,	, ,	
東京都 公募第762回	0. 175	100,000	101, 183	2026/12/18
東京都 公募第785回	0. 225	1, 300, 000	1, 311, 908	2028/9/20
愛知県 公募平成22年度第4回	2. 072	200,000	241, 038	2030/6/14
愛知県 公募平成27年度第17回	0.38	200, 000	205, 044	2026/1/27
広島県 公募平成26年度第1回	0.67	700, 000	724, 290	2024/5/27
埼玉県 公募平成26年度第4回	0.654	200,000	206, 874	2024/6/26
名古屋市 公募(20年)第2回	2.56	700, 000	796, 103	2024/6/20
京都市 公募平成28年度第6回	0.18	900, 000	909, 855	2027/1/27
小計		4, 300, 000	4, 496, 295	
特殊債券(除く金融債)			, ,	
地方公共団体金融機構債券 20年第7回	2. 202	200,000	243, 022	2030/4/26
地方公共団体金融機構債券 第75回	0. 529	300,000	309, 756	2025/8/28
住宅金融支援機構債券 財投機関債第114回	1. 473	300, 000	334, 617	2027/9/17
成田国際空港 第18回	0.556	300,000	309, 723	2025/10/30
西日本高速道路 第27回	0.58	200, 000	206, 646	2025/9/2
西日本高速道路 第34回	0.335	100,000	101, 744	2027/2/16
貸付債権担保第102回住宅金融支援機構債券	0.86	809, 430	839, 095	2050/11/10
貸付債権担保第104回住宅金融支援機構債券	0.85	577, 325	598, 224	2051/1/10
貸付債権担保第105回住宅金融支援機構債券	0.79	837, 980	865, 247	2051/2/10
貸付債権担保第113回住宅金融支援機構債券	0.37	453, 835	456, 676	2051/10/10
貸付債権担保第117回住宅金融支援機構債券	0.46	276, 576	279, 828	2052/2/10
貸付債権担保第118回住宅金融支援機構債券	0.47	92, 606	93, 770	2052/3/10
貸付債権担保第131回住宅金融支援機構債券	0.4	97, 039	97, 648	2053/4/10
貸付債権担保第132回住宅金融支援機構債券	0.4	291, 735	293, 552	2053/5/10
貸付債権担保第133回住宅金融支援機構債券	0.42	97, 648	98, 402	2053/6/10
貸付債権担保第139回住宅金融支援機構債券	0.46	299, 580	302, 713	2053/12/10
貸付債権担保第140回住宅金融支援機構債券	0.38	400, 000	401, 560	2054/1/10
小計	_	5, 633, 754	5, 832, 227	

			第14 5	5期末	
銘	柄	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
普通社債券(含む投資法人債券))	%	千円	千円	
中部電力 第500回		0.875	100,000	103, 509	2024/5/24
中部電力 第511回		0.21	400, 000	398, 524	2026/7/24
中部電力 第518回		0. 19	500, 000	500, 705	2023/1/25
中部電力 第524回		0.39	500,000	503, 865	2027/5/25
関西電力 第507回		0.29	900, 000	900, 864	2023/12/20
関西電力 第508回		0.455	400,000	401, 436	2027/4/23
関西電力 第513回		0.46	500, 000	500, 430	2027/12/20
中国電力 第381回		0.953	300, 000	311, 103	2024/4/25
東北電力 第490回		0. 22	1,000,000	1, 002, 060	2023/2/24
東北電力 第494回		0.425	400, 000	402, 124	2027/6/25
九州電力 第430回		0. 54	300, 000	303, 543	2021/10/25
九州電力 第436回		0. 39	200, 000	201, 568	2022/1/25
九州電力 第438回		0. 24	500, 000	501, 860	2022/4/25
九州電力 第443回		0. 17	1,000,000	1, 002, 320	2022/8/25
九州電力 第444回		0. 32	500, 000	498, 490	2026/10/23
北海道電力 第308回		1. 155	200, 000	203, 598	2020/9/25
北海道電力 第320回		0. 585	200, 000	202, 470	2021/12/24
北海道電力 第321回		0. 886	100, 000	103, 231	2024/12/25
北海道電力 第328回		0.42	300, 000	302, 448	2023/1/25
北海道電力 第340回		0.48	400, 000	401, 916	2027/4/23
北海道電力 第345回		0. 27	500, 000	498, 465	2024/9/25
東京電力パワーグリッド 第1		0.38	100,000	100, 208	2020/3/9
東京電力パワーグリッド 第2		0.58	600, 000	603, 600	2022/3/9
東京電力パワーグリッド 第3東京電力パワーグリッド 第4		0. 52 0. 69	100, 000 100, 000	100, 385	2022/6/20
東京電力パワーグリッド 第4		0. 69	1, 200, 000	100, 761 1, 202, 748	2024/6/20 2022/8/31
東京電力パワーグリッド 第7		0.46	500, 000	500, 825	2022/8/31 2022/10/24
東京電力パワーグリッド 第10		0.45	600,000	600, 354	2023/1/25
東京電力パワーグリッド 第14		0.43	300,000	299, 469	2023/7/24
東京電力パワーグリッド 第16		0. 43	500,000	498, 995	2025/9/12
五洋建設 第3回社債間限定同		0. 68	100, 000	101, 251	2021/7/30
サントリーホールディングス 第5回		0. 15	800, 000	799, 304	2023/6/2
双日 第32回社債間限定同順位		0. 38	200, 000	200, 558	2021/6/2
双日 第33回社債間限定同順位		0. 519	100, 000	100, 749	2024/3/8
横浜冷凍 第1回社債間限定同		0. 34	100, 000	100, 417	2025/3/14
大王製紙 第18回社債間限定同		0. 42	200, 000	200, 150	2022/3/22
大王製紙 第19回社債間限定同		0.42	100,000	99, 942	2022/12/14
大王製紙 第21回社債間限定同]順位特約付	0.605	200, 000	199, 914	2025/10/24
三菱ケミカルホールディングス 第21回	社債間限定同順位特約付	0.12	100, 000	100, 140	2021/6/9
DIC 第36回社債間限定同順	反位特約付	0.53	200, 000	202, 568	2022/2/4
楽天 第1回利払繰延条項・期限前	償還条項付劣後特約付	2.35	300, 000	300,000	2053/12/13
タダノ 第5回社債間限定同順		0.969	400, 000	412, 872	2024/6/12
キッツ 第3回社債間限定同順	並特約付	0.537	500, 000	506, 745	2022/9/16
日本電気 第47回社債間限定同]順位特約付	0.412	400, 000	401, 608	2020/7/17
日本電気 第49回社債間限定同		0.11	1,000,000	999, 710	2020/6/15
日本電気 第50回社債間限定同	引順位特約付	0.29	1,000,000	1,001,490	2022/6/15
	限定同順位特約付	0.568	500, 000	506, 785	2022/3/18
	限定同順位特約付	0.19	700, 000	701, 925	2021/9/17
日立造船 第24回社債間限定同		0.57	100, 000	100, 354	2024/9/13
明治安田生命2014基金特定目的会		0. 51	3, 000, 000	3, 004, 676	2019/8/7
日本生命2015基金特定目的会社	第1回特定社債	0.406	1, 500, 000	1, 501, 705	2019/8/5

N.Fr	i.e.		第145	5期末	
銘	柄	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
普通社債券(含む投資法人債券)		%	千円	千円	
日本生命第4回A号利払繰延条項 期限前		0.91	100, 000	100, 663	2046/11/22
コンコルディア・フィナンシャルグループ	第1回期限前償還条項	0.5	400, 000	401, 840	2027/3/19
明治安田生命2016基金特定目的会社	第1回B号特定社債	0. 28	2,000,000	2, 001, 460	2021/8/9
日本生命2017基金特定目的会社	第1回特定社債	0.304	300, 000	300, 549	2021/8/2
明治安田生命2017基金特定目的会社	土 第1回特定社債	0.35	200, 000	200, 486	2022/8/4
明治安田生命 第3回A号劣後特	 持約付	1. 11	300, 000	307, 335	2047/11/6
日本生命第1回劣後ローン流動化利払繰延	条項・期限前償還条項付	1.05	100, 000	100, 550	2048/4/27
日本生命第2回劣後ローン流動化利払繰延		1.03	300, 000	300, 660	2048/9/18
ドンキホーテ 第1回利払繰延条項 期限	前償還条項付劣後特約付	1.49	400, 000	401, 360	2053/11/28
ゼンショーホールディングス 第2回無担		0.43	300, 000	300, 204	2021/12/14
丸紅 第87回社債間限定同順位物		1. 29	500, 000	515, 280	2021/10/15
兼松 第3回無担保社債間限定同		0.42	100, 000	100, 288	2022/12/14
兼松 第2回無担保社債間限定同		0.64	100, 000	100, 113	2021/3/10
阪和興業 第29回社債間限定同順		0. 27	300, 000	300, 747	2022/6/9
	艮定同順位特約付	1. 202	200, 000	206, 616	2022/5/20
丸井グループ 第26回社債間限況		0. 562	300, 000	303, 480	2021/6/4
丸井グループ 第30回社債間限別		0. 13	500, 000	500, 690	2021/8/17
	限定同順位特約付	0.435	100, 000	100, 736	2021/10/22
三菱UFJフィナンシャル・グルーフ		0. 535	200, 000	198, 232	2028/5/31
三菱UFJフィナンシャル・グルーフ	21	0. 94	100, 000	102, 785	2024/6/26
三井住友トラスト・ホールディングス		0.857	100, 000	102, 145	2024/9/5
三井住友トラスト・ホールディングス		0.62	100, 000	100, 468	2026/12/8
三井住友トラスト・ホールディングス		0.42	800, 000	801, 520	2027/6/8
三井住友トラスト・ホールディングス		0.55	500, 000	495, 130	2028/6/14
201111	社債(劣後特約付)	1. 31	500, 000	510, 870	2020/11/12
	社債(劣後特約付)	1. 56	2, 500, 000	2, 570, 950	2021/1/20
	社債(劣後特約付)	1. 62	1,600,000	1, 656, 384	2021/6/9
三菱東京UFJ銀行 第37回劣征		1. 39	700, 000	727, 755	2022/5/31
三井住友フィナンシャルグループ		0. 849	300, 000	307, 167	2024/9/12
三井住友フィナンシャルグループ	第3回劣後特約付	0. 884	400, 000	410, 560	2025/5/29
りそな銀行第7回劣後特約付		1.606	700, 000	716, 877	2020/9/28
りそな銀行 第11回劣後特約付		1. 78	600, 000	629, 118	2022/3/15
千葉銀行 第1回劣後特約付	0 th+ 64 / L	0.911	200, 000	205, 090	2024/8/29
三菱UFJ信託銀行 第9回劣役		1. 68	200, 000	206, 998	2021/4/28
三井住友信託銀行 第15回劣後物		1. 62	2,700,000	2, 822, 688	2022/3/22
みずほフィナンシャルグループ	第1回劣後特約付	0.95	1, 300, 000	1, 332, 968	2024/7/16
みずほフィナンシャルグループ	第3回劣後特約付	0.81	500, 000	509, 600	2024/12/18
みずほフィナンシャルグループ 三世代末領伝 第22回火災時知	第10回劣後特約付	0.65	100,000	100,666	2027/1/26
三井住友銀行 第22回劣後特約付		1. 43	1,000,000	1, 022, 360	2020/9/28
三井住友銀行 第23回劣後特約付		1.61	200, 000	205, 734	2020/12/17
三井住友銀行 第24回劣後特約付		1.6	300, 000	310, 326	2021/6/1
興銀リース 第11回社債間限定同		0. 2 0. 001	400, 000	399, 464	2023 / 7 /27
日産フィナンシャルサービス 第42回社 アコム 第65回特定社債間限定局			400, 000	398, 776	2020/9/18
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		0.7	700, 000	703, 619	2020/2/28
/ // // // // // // // // // // // // /		0. 95 0. 56	600, 000 200, 000	612, 804 200, 900	2022/6/6
711 1 1117 = 1 2 11 111 1 = 1			,		2020/5/29
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		0.37	200, 000	200, 512	2021/6/3
アコム 第73回特定社債間限定同 アコム 第74回特定社債間限定同		0.369	300, 000	300, 489	2022/2/28
71		0.59	400, 000	403, 396	2024/2/28
		0.545	200, 000	201, 874	2021/12/3
ジャックス 第13回社債間限定同	功顺位符約何	0.644	800, 000	810, 280	2022/2/25

銘 柄		第145	期末	
	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
普通社債券(含む投資法人債券)	%	千円	千円	
ジャックス 第14回社債間限定同順位特約付	0.752	300, 000	305, 646	2022/10/21
ジャックス 第16回社債間限定同順位特約付	0.25	200, 000	200, 096	2022/6/9
ジャックス 第17回社債間限定同順位特約付	0.37	100,000	100, 289	2024/6/7
ジャックス 第20回社債間限定同順位特約付	0.36	300, 000	300, 540	2025/6/13
オリエントコーポレーション 第7回社債間限定同順位特約付	0.52	300, 000	301, 515	2021/1/22
オリエントコーポレーション 第8回社債間限定同順位特約付	0. 29	500,000	499, 735	2021/7/22
オリエントコーポレーション 第9回社債間限定同順位特約付	0.46	1,000,000	1,000,000	2023/7/21
オリエントコーポレーション 第10回社債間限定同順位特約付	0.22	500,000	500, 090	2019/12/16
オリエントコーポレーション 第11回社債間限定同順位特約付	0.41	400,000	400, 848	2021/12/16
オリエントコーポレーション 第13回社債間限定同順位特約付	0.4	100,000	100, 050	2022/7/21
オリエントコーポレーション 第14回社債間限定同順位特約付	0.57	100,000	100, 506	2024/7/19
オリエントコーポレーション 第19回社債間限定同順位特約付	0.54	100, 000	100, 180	2025/7/18
アプラスフィナンシャル 第3回社債間限定同順位特約付	0.64	300, 000	301, 785	2020/6/19
三菱UFJリース 第39回社債間限定同順位特約付	0.12	100, 000	100, 068	2021/6/9
三菱UFJリース 第30回社債間限定同順位特約付	0.426	200, 000	201, 708	2021/8/27
三井住友海上火災保険第3回利払繰延·期限前償還条項劣後特約付	0.85	100,000	101, 410	2077/12/10
三井住友海上火災保険第4回利払繰延·期限前償還条項劣後特約付	1. 17	300, 000	304, 410	2077/12/10
損保ジャパン日本興亜第3回利払繰延・期限前償還条項劣後特約付	1.06	200, 000	200, 186	2077/4/26
NECキャピタルソリューション 第12回社債間限定同順位特約	0.33	500,000	501, 630	2022/12/8
三菱地所 第1回利払繰延条項 期限前償還条項付劣後特約付	1.02	100,000	100, 306	2076/2/3
三菱地所 第72回担保提供制限等財務上特約無	2. 28	300, 000	335, 778	2024/9/20
三菱地所 第116回担保提供制限等財務上特約無	0.643	200, 000	205, 356	2024/9/19
住友不動産 第95回社債間限定同順位特約付	0.987	200, 000	207, 454	2024/1/26
相鉄ホールディングス 第28回社債間限定同順位特約付	0.8	100,000	100, 908	2020/4/24
相鉄ホールディングス 第31回相模鉄道株式会社保証付	0.97	100,000	103, 784	2024/4/22
相鉄ホールディングス 第33回相模鉄道株式会社保証付	0.43	500, 000	504, 885	2023/1/27
相鉄ホールディングス 第36回相模鉄道株式会社保証付	0.7	100, 000	100, 386	2032/1/30
東日本旅客鉄道 第53回社債間限定同順位特約付	2.35	100,000	119, 407	2028/4/21
近畿日本鉄道 第90回特定社債間限定同順位特約付	0.62	200, 000	202, 484	2022/2/25
センコー 第6回社債間限定同順位特約付	0.5	100,000	100, 837	2021/12/3
商船三井 第20回社債間限定同順位特約付	0.42	100,000	99, 685	2023/8/30
ファーストリテイリング 第3回特定社債間限定同順位特約付	0.491	100, 000	101, 499	2022/12/16
ソフトバンクグループ 第54回社債間限定同順位特約付	1.569	100, 000	100, 118	2024/6/12
ビー・ピー・シー・イー・エス・エー 第1回非上位円貨社債	0.64	300, 000	299, 055	2022/1/27
ビー・ピー・シー・イー・エス・エー 第2回非上位円貨社債	0.645	1,000,000	981, 520	2023/7/12
クレディ・アグリコル 第1回非上位円貨社債(2017)	0.443	500, 000	495, 750	2022/6/9
バークレイズ・ピーエルシー 第1回円貨社債 (2018)	1. 232	500, 000	494, 965	2024/9/25
ロイズ・バンキング・グループ・ピーエルシー 第6回円貨社債	0.65	1,000,000	975, 670	2023/5/30
ルノー 第21回円貨社債 (2018)	0.36	1, 000, 000	987, 140	2021/7/2
ソシエテ・ジェネラル 第1回非上位円貨社債(2017)	0.448	500, 000	496, 235	2022/5/26
ソシエテ・ジェネラル 第3回非上位円貨社債 (2018)	0.804	300, 000	295, 902	2023/10/12
小計		64, 000, 000	64, 646, 116	·
合 計		148, 533, 754	151, 423, 416	

^{*}額面・評価額の単位未満は切り捨て。

(C)信託受益権 銘柄別開示

		j	第145期末	:
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	評	価	額
				千円
	ALBIREOマスタートラスト αシリーズ1412受益権			1,303
	UTOPUREマスタートラスト αシリーズ1512受益権			3,924
	AURORAマスタートラスト シリーズ1602受益権			7, 400
玉	AURORAマスタートラスト シリーズ1606受益権			40,885
	Fortuneマスタートラスト シリーズ1609受益権			78, 877
١.	ALBIREOマスタートラスト αシリーズ1611受益権			101, 325
内	UTOPUREマスタートラスト αシリーズ1612受益権			163, 240
	AURORAマスタートラスト シリーズ1702受益権			182, 881
	Fortuneマスタートラスト シリーズ1703受益権			161, 256
	$UTOPURE$ マスタートラスト α シリーズ 1805 受益権			200, 150
	AURORAマスタートラスト シリーズ1808受益権		•	200, 210
	合 計		•	1, 141, 454

^{*}単位未満は切り捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

	銘	梅	別			第145	期末		
	到白	柄	נימ	買	建	額	売	建	額
国						百万円			百万円
内	債券先物取引		10年国債標準物			610			_

^{*}単位未満は切り捨て。

ノムラ日本債券オープン マザーファンド

運用報告書

第17期(決算日2018年8月27日)

作成対象期間(2017年8月29日~2018年8月27日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。 当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。 今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	公社債への投資にあたっては、マクロ経済分析、投資環境等のファンダメンタルズ分析およびマーケット分析等を行うと共に、セクター分析や個別発行体の信用リスク分析等に基づき、デュレーション、公社債のセクター(種別・格付別等)配分、個別銘柄選定等をアクティブに決定・変更し、収益の獲得を目指します。先物取引等も適宜活用します。
主な投資対象	わが国の公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。 外貨建て資産への投資は行いません。 デリバティブの使用はヘッジ目的に限定しません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

http://www.nomura-am.co.jp/

〇最近5期の運用実績

決	算	期	基	準	価 期 騰 落	額中來	ベンチ NOMURA-BPI 総合		落	ク中率	債 券 組入比率	债 券 先物比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	純総	資 産 額
				円	加馬	* * %	形心	加馬	谷	%	%	%	%		百万円
13期(2014年8月	月27日)		13, 142		3. 3	357. 022	:		2.9	97. 0	3. 5	_		88, 068
14期(2015年8月]27日)		13, 407		2.0	363. 913			1.9	97. 5	0.3	_	4	224, 601
15期(2016年8月	[29日]		14, 280		6. 5	385. 881			6.0	98. 6	0.9	_	2	271, 301
16期(2017年8月]28日)		14, 150		△0.9	380. 422		Δ	1.4	95. 4	5. 2	_	4	219, 652
17期(2018年8月]27日)		14, 190		0.3	380. 372		Δ	0.0	94. 5	3. 1	_	1	147, 164

^{*}債券組入比率には、信託受益権を含みます。

〇当期中の基準価額と市況等の推移

-	基 準	価 額	ベンチ	マーク	債 券	債 券	新株予約権付社債
年 月 日		騰落率	NOMURA-BPI 総合	騰落率	組入比率	债 券 先 物 比 率	(転換社債) 組 入 比 率
(期 首)	円	%		%	%	%	%
2017年8月28日	14, 150	_	380. 422	_	95. 4	5. 2	_
8月末	14, 155	0.0	380. 579	0.0	96. 6	5. 2	_
9月末	14, 110	△0. 3	379. 266	△0.3	95. 8	2.8	_
10月末	14, 107	△0. 3	379. 268	△0.3	96. 2	2.9	_
11月末	14, 149	△0.0	380. 257	△0.0	95. 7	2.0	_
12月末	14, 163	0.1	380. 513	0.0	94. 4	1.5	_
2018年1月末	14, 142	△0.1	379. 850	△0. 2	94. 0	3. 0	_
2月末	14, 200	0.4	381. 295	0. 2	95. 8	5. 0	_
3月末	14, 229	0.6	381. 911	0.4	96. 7	5. 0	_
4月末	14, 222	0.5	381.638	0.3	94. 2	5. 1	_
5月末	14, 259	0.8	382. 498	0. 5	96. 6	4. 7	_
6月末	14, 271	0.9	382. 669	0.6	96. 3	2.4	_
7月末	14, 246	0.7	381. 979	0.4	94. 0	2.4	_
(期 末)							
2018年8月27日	14, 190	0.3	380. 372	△0.0	94. 5	3. 1	_

^{*}騰落率は期首比です。

NOMURA-BPI総合は、野村證券株式会社が公表する、国内で発行された公募利付債券の市場全体の動向を表す投資収益指数です。 ※NOMURA-BPIは、野村證券株式会社が作成している指数で、当該指数に関する一切の知的財産権とその他一切の権利は野村證券株式 会社に帰属しております。また、野村證券株式会社は、当該インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、 ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

^{*}債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

^{*}債券組入比率には、信託受益権を含みます。

^{*}債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

〇期中の基準価額等の推移

【基準価額等の推移】





(注) ベンチマークは、NOMURA-BPI総合です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

〇基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首14.150円から期末には14.190円に40円の値上がりとなりました。

上昇要因:・保有する債券から金利収入を得たこと

下落要因:・2018年7月の金融政策修正に関する観測報道、及び同月の日銀金融政策決定会

合において長期金利誘導目標の柔軟化等が決定されたことにより、国内債券利回

りが上昇(価格は下落)したこと

〇当ファンドのポートフォリオ

・デュレーション

期首はベンチマーク対比でデュレーションを長期化としていました。期中、デュレーションの長期化戦略を継続しつつ、金利水準に応じて長期化幅を調整しました。7月末の金利上昇局面においてはデュレーションの長期化幅を縮小し、ベンチマークに対して中立程度といたしました。期末時点ではベンチマーク対比で若干の長期化としております。

・現物債券ポートフォリオの推移

<残存年数別構成>

期首はベンチマーク対比で長期・超長期債の組み入れを多めとしていました。期中、イールドカーブの割安割高分析に基づいて、長期・超長期債のウェイトを機動的に調整しました。期末には超長期債中心のポートフォリオとしています。

<種別構成>

信用市場の安定推移を見込み、事業債・ABSをオーバーウェイト(ベンチマーク対比で多めの組み入れ)としました。期中、信用力の安定が見込まれる事業債の組み入れを行いました。

□ ベンチマーク

〇当ファンドのベンチマークとの差異

今期の基準価額の騰落率は+0.3%となり、ベンチマークであるNOMURA-BPI総合の騰落率-0.0%を0.3ポイント上回りました。

【主な差異要因】 (プラス要因)

・ベンチマーク対比でスプレッド(国債に対する上乗せ金利)の厚い事業債を多めに保有したこと

(%) 0.4 0.3 0.2 0.1 0.0 -0.1 第17期 2018/8/27

基準価額とベンチマークの対比 (期別騰落率)

(注) ベンチマークは、NOMURA-BPI総合です。

■ 基準価額

◎今後の運用方針

- ・国内景気は、労働市場の引き締まりを背景とした雇用拡大と賃上げの動きが続く中、個人 消費活動を中心に緩やかに回復していくと考えています。国内金利については、日銀による 「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」(イールドカーブ・コントロール)が継続する下で、 低水準での推移が継続すると予想しています。ただし、2018年7月の日銀金融政策決定会合 にて「強力な金融緩和継続のための枠組み強化」が決定されたことにより、それ以前に比べ ると金利水準は若干切り上がると想定します。日銀は現行政策を当面維持すると考えますが、 金融仲介機能に対するマイナスの影響など政策変更の要因となりうる事象について、引き続 き注視して参ります。
- ・引き続き信託財産の成長を目標とし積極的な運用を行います。公社債への投資にあたっては、マクロ経済分析、投資環境等のファンダメンタルズ分析およびマーケット分析を行うと共に、セクター分析や個別発行体の信用リスク分析等に基づき、デュレーション、公社債のセクター(種別・格付別)配分、個別銘柄選択等をアクティブに決定・変更し、収益の獲得を目指します。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

〇1万口当たりの費用明細

(2017年8月29日~2018年8月27日)

項	E	当期			項	8	<i>O</i>)	概	要		
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	金額		比	率		* <u>P</u>	H	0)	113/1	女	
	託 手 数 料		円 0 (0)		% 000 000)	(a)売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う					
合	計		0	0.0	000						
期中の平均基準価額は、14,187円です。											

^{*}各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

〇売買及び取引の状況

(2017年8月29日~2018年8月27日)

公社債

		買	付	額	売	付	額
				千円			千円
1==1	国債証券			438, 880, 837			492, 108, 543
国	地方債証券			_			933, 555
	特殊債券			2, 029, 338			10, 814, 874
内							(348, 691)
L 1	社債券(投資法人債券を含む)			10, 307, 807			14, 779, 233
							(1,400,000)

^{*}金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

信託受益権

	買	付	額	売	付	額	
玉			千円				千円
l .			400,000				_
内						(819	9, 732)

^{*}単位未満は切り捨て。

^{*}各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

^{*}単位未満は切り捨て。

^{*()}内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

^{*}社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

^{*()}内は償還による増減分です。

先物取引の種類別取引状況

種		粗切		買	建	売	建
	種類別	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額		
玉				百万円	百万円	百万円	百万円
内	債券先物取引			36, 189	43, 042	_	_

^{*}単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2017年8月29日~2018年8月27日)

利害関係人との取引状況

		四人物的			士山城が		
Þ	分 分	A	うち利害関係人 との取引状況B	<u>B</u> A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	<u>D</u> C
		百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社	社債	451, 217	38, 346	8.5	518, 636	30, 754	5. 9
債差	券先物取引	36, 189	36, 189	100.0	43, 042	43, 042	100.0

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項	I	当	期	
売買委託手数料総額(A)				567千円
うち利害関係人への支払額(J	3)			567千円
(B) / (A)			•	100.0%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは 野村證券株式会社です。

(2018年8月27日現在)

国内公社债

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

(11) 日11 (7時天之)	四上员 压办	(22.1)(1).1					
			当	期	末		
区 分	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下	残存	期間別組入	比率
	領 田 並 領	計 川 領	租八儿平	組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国售缸坐	61, 500, 000	65, 064, 859	44. 2	_	42. 2	0.1	1.9
国債証券	(100, 000)	(99, 859)	(0.1)	(-)	(-)	(0.1)	(-)
地方債証券	3,000,000	3, 174, 600	2. 2	_	2. 2	_	_
地刀頂証分	(3,000,000)	(3, 174, 600)	(2.2)	(-)	(2.2)	(-)	(-)
特殊債券	6, 288, 900	6, 488, 476	4.4	_	4.4	_	_
(除く金融債)	(6, 288, 900)	(6, 488, 476)	(4.4)	(-)	(4.4)	(-)	(-)
普通社債券	62, 100, 000	62, 848, 485	42.7	_	9.5	27. 1	6.1
(含む投資法人債券)	(62, 100, 000)	(62, 848, 485)	(42.7)	(-)	(9.5)	(27. 1)	(6. 1)
合 計	132, 888, 900	137, 576, 421	93. 5	_	58. 3	27. 1	8.0
id fit	(71, 488, 900)	(72,611,421)	(49. 3)	(-)	(16. 1)	(27. 1)	(6.1)

^{*()}内は非上場債で内書きです。

^{*}組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

^{*}金額の単位未満は切り捨て。

^{*}評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

^{*}残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。 *S&Pグローバル・レーティング、ムーディーズ・インベスターズ・サービス、格付投資情報センター(R&I)、日本格付研究所(JCR)による 格付けを採用しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

N7 LT		当	期 末	
当	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
国債証券	%	千円	千円	
国庫債券 利付(2年)第390回	0. 1	2,800,000	2, 811, 340	2020/7/1
国庫債券 利付(40年)第6回	1.9	1,800,000	2, 345, 580	2053/3/20
国庫債券 利付(40年)第9回	0.4	2, 200, 000	1, 837, 066	2056/3/20
国庫債券 利付 (10年) 第341回	0.3	7, 400, 000	7, 567, 832	2025/12/20
国庫債券 利付 (10年) 第349回	0. 1	2, 500, 000	2, 508, 075	2027/12/20
国庫債券 利付 (10年) 第351回	0.1	1, 500, 000	1, 501, 455	2028/6/20
国庫債券 利付 (30年) 第34回	2. 2	200, 000	263, 844	2041/3/20
国庫債券 利付(30年)第51回	0. 3	1, 300, 000	1, 144, 312	2046/6/20
国庫債券 利付(30年)第54回	0.8	2, 600, 000	2, 606, 058	2047/3/20
国庫債券 利付 (20年) 第140回	1. 7	12, 000, 000	14, 295, 840	2032/9/20
国庫債券 利付 (20年) 第144回	1. 5	3, 900, 000	4, 546, 464	2033/3/20
国庫債券 利付 (20年) 第152回	1. 2	3, 000, 000	3, 362, 280	2035/3/20
国庫債券 利付 (20年) 第155回	1. 0	900, 000	977, 931	2035/12/20
国庫債券 利付 (20年) 第157回	0. 2	1, 700, 000	1, 611, 311	2036/6/20
国庫債券 利付 (20年) 第161回	0. 6	1, 400, 000	1, 411, 928	2037/6/20
国庫債券 利付 (20年) 第163回	0. 6	11, 400, 000	11, 449, 476	2037/12/20
国庫債券 利付 (20年) 第164回	0. 5	4, 800, 000	4, 724, 208	2038/3/20
	0. 5	100, 000	99, 859	2023/4/20
小 計	0.0	61, 500, 000	65, 064, 859	2023/ 4/20
地方債証券		01, 500, 000	00, 004, 009	
	0 175	100,000	100 104	0000/10/10
東京都 公募第762回	0. 175	100, 000	100, 164	2026/12/18
愛知県 公募平成22年度第4回	2.072	200, 000	239, 704	2030/6/14
愛知県 公募平成27年度第17回	0.38	200, 000	203, 576	2026/1/27
広島県 公募平成26年度第1回	0.67	700, 000	723, 366	2024/5/27
埼玉県 公募平成26年度第4回	0.654	200, 000	206, 600	2024/6/26
名古屋市 公募(20年)第2回	2. 56	700, 000	800, 443	2024/6/20
京都市 公募平成28年度第6回	0. 18	900, 000	900, 747	2027/1/27
小 計 ***		3, 000, 000	3, 174, 600	
特殊債券(除く金融債)			244 242	2222 / 4 /22
地方公共団体金融機構債券 20年第7回	2. 202	200, 000	241, 910	2030/4/26
地方公共団体金融機構債券 第75回	0. 529	300, 000	307, 665	2025/8/28
住宅金融支援機構債券 財投機関債第114回	1. 473	300, 000	332, 931	2027/9/17
成田国際空港 第18回	0. 556	300, 000	307, 452	2025/10/30
西日本高速道路 第27回	0.58	200, 000	205, 258	2025/9/2
西日本高速道路 第34回	0. 335	100, 000	100, 663	2027/2/16
貸付債権担保第102回住宅金融支援機構債券	0.86	832, 020	857, 188	2050/11/10
貸付債権担保第103回住宅金融支援機構債券	0.86	1, 264, 410	1, 302, 645	2050/12/10
貸付債権担保第104回住宅金融支援機構債券	0.85	595, 336	613, 100	2051/1/10
貸付債権担保第105回住宅金融支援機構債券	0. 79	862, 650	885, 044	2051/2/10
貸付債権担保第113回住宅金融支援機構債券	0. 37	462, 885	462, 158	2051/10/10
貸付債権担保第117回住宅金融支援機構債券	0.46	282, 147	283, 303	2052/2/10
貸付債権担保第118回住宅金融支援機構債券	0. 47	94, 390	94, 856	2052/3/10
貸付債権担保第131回住宅金融支援機構債券	0.4	98, 802	98, 627	2053/4/10
貸付債権担保第132回住宅金融支援機構債券	0.4	296, 934	296, 381	2053/5/10
貸付債権担保第133回住宅金融支援機構債券	0. 42	99, 326	99, 291	2053/6/10
小		6, 288, 900	6, 488, 476	

第 新 柄			当	其	Я	末	
	利	率	額面	金 額	評 佃		償還年月日
普通社債券(含む投資法人債券)		%		千円		千円	
中部電力 第500回		0.875		100,000	1	03, 469	2024/5/24
中部電力 第511回		0.21		400,000	3	895, 844	2026/7/24
中部電力 第518回		0.19		500,000	4	199, 560	2023/1/25
中部電力 第524回		0.39		500,000	5	500, 210	2027/5/25
関西電力 第507回		0.29		900,000	ç	000, 234	2023/12/20
関西電力 第508回		0.455		400,000	4	100, 500	2027/4/23
関西電力 第513回		0.46		500,000	4	199, 780	2027/12/20
中国電力 第381回		0.953		300,000	3	311, 370	2024/4/25
東北電力 第490回		0.22	1,	000,000	g	999, 100	2023/2/24
九州電力 第430回		0.54		300,000	3	303, 777	2021/10/25
九州電力 第436回		0.39		200,000	2	201, 526	2022/1/25
九州電力 第438回		0.24		500,000	5	501, 265	2022/4/25
九州電力 第443回		0.17	1,	000,000	g	99,000	2022/8/25
九州電力 第444回		0.32		500,000	4	196, 840	2026/10/23
北海道電力 第308回		1. 155		200,000	2	204, 272	2020/9/25
北海道電力 第320回		0.585		200,000	2	202, 644	2021/12/24
北海道電力 第321回		0.886		100,000	1	03, 350	2024/12/25
北海道電力 第328回		0.42		300,000	3	302, 424	2023/1/25
北海道電力 第340回		0.48		400,000	4	101,000	2027/4/23
北海道電力 第345回		0.27		500,000	4	197, 915	2024/9/25
東京電力パワーグリッド 第1回		0.38		100,000	1	00, 291	2020/3/9
東京電力パワーグリッド 第2回		0.58		600,000		505, 598	2022/3/9
東京電力パワーグリッド 第3回		0.52		100,000	1	.00, 723	2022/6/20
東京電力パワーグリッド 第4回		0.69		100,000	1	.00, 969	2024/6/20
東京電力パワーグリッド 第5回		0.48	,	200,000	1, 2	205, 076	2022/8/31
東京電力パワーグリッド 第7回		0.46		500,000	5	501, 370	2022/10/24
東京電力パワーグリッド 第10回		0.45		600,000		601, 086	2023/1/25
東京電力パワーグリッド 第14回		0.43		300, 000		299, 730	2023/7/24
五洋建設 第3回社債間限定同順位特約何		0.68		100,000		00, 756	2021/7/30
サントリーホールディングス 第5回社債間限定同	順位特約付	0.15		800, 000		797, 600	2023/6/2
双日 第32回社債間限定同順位特約付		0.38		200, 000		200, 064	2021/6/2
双日 第33回社債間限定同順位特約付		0.519		100,000		00, 137	2024/3/8
横浜冷凍 第1回社債間限定同順位特約何		0.34		100,000		99, 757	2025/3/14
大王製紙 第18回社債間限定同順位特約何	7	0.42		200, 000		.99, 980	2022/3/22
大王製紙 第19回社債間限定同順位特約何		0. 42		100,000		99, 944	2022/12/14
三菱ケミカルホールディングス 第21回社債間限定同	順位符約付	0. 12		100, 000		99, 963	2021/6/9
DIC 第36回社債間限定同順位特約付		0.53		200, 000		202, 442	2022/2/4
タダノ 第5回社債間限定同順位特約付		0.969		400, 000		11, 408	2024/6/12
キッツ 第3回社債間限定同順位特約付		0.537		500, 000		505, 905	2022/9/16
日本電気 第47回社債間限定同順位特約6		0.412		400, 000		101, 932	2020/7/17
日本電気 第49回社債間限定同順位特約6	7	0. 11	,	000, 000		99, 460	2020/6/15
日本電気 第50回社債間限定同順位特約付		0. 29		000,000		001, 110	2022/6/15
パナソニック 第13回社債間限定同順位物		0.568		500, 000		506, 980	2022/3/18
パナソニック 第15回社債間限定同順位物		0. 19		700, 000		700, 679	2021/9/17
日立造船 第24回社債間限定同順位特約付明治安田生会2014其余株字目的会社 第15		0. 57 0. 51		100, 000		99, 952 008, 059	2024/9/13
明治安田生命2014基金特定目的会社 第1回 日本生命2015基金特定目的会社 第1回特		0. 51		000, 000 500, 000	,	502, 916	2019/8/7 2019/8/5
					1, 5		
日本生命第4回A号利払繰延条項 期限前償還条項付	分 仮符約刊	0.91		100,000		99,868	2046/11/22

銘	柄		当	期	末	
	1ri	利 率	額面金額		価 額	償還年月日
普通社債券(含む投資法人債券)		%	千	·円	千円	
コンコルディア・フィナンシャルグループ	第1回期限前償還条項	0.5	400, 0	000	401, 960	2027/3/19
明治安田生命2016基金特定目的会社 第	育1回B号特定社債	0. 28	2,000,0	000	2,001,880	2021/8/9
日本生命2017基金特定目的会社	第1回特定社債	0.304	300, 0	00	300, 663	2021/8/2
明治安田生命2017基金特定目的会社	第1回特定社債	0.35	200, 0	000	200, 562	2022/8/4
明治安田生命 第3回A号劣後特	約付	1. 11	300, 0	00	303, 384	2047/11/6
日本生命第1回劣後ローン流動化利払繰延条	項・期限前償還条項付	1.05	100, 0	000	100, 280	2048/4/27
丸紅 第87回社債間限定同順位特	約付	1. 29	500, 0	000	516, 605	2021/10/15
兼松 第3回無担保社債間限定同	順位特約付	0.42	100, 0	000	99, 860	2022/12/14
兼松 第2回無担保社債間限定同	順位特約付	0.64	100, 0	000	99, 817	2021/3/10
阪和興業 第29回社債間限定同順		0. 27	300, 0	000	300, 024	2022/6/9
阪和興業 第30回社債間限定同順	位特約付	0.24	100, 0	000	99, 793	2023/6/13
伊藤忠エネクス 第14回社債間限	定同順位特約付	1. 202	200, 0	00	206, 250	2022/5/20
丸井グループ 第26回社債間限定	同順位特約付	0.562	300, 0	00	302, 589	2021/6/4
丸井グループ 第30回社債間限定	同順位特約付	0. 13	500, 0	00	498, 330	2021/8/17
クレディセゾン 第53回社債間限	定同順位特約付	0. 435	100, 0	00	100, 428	2021/10/22
三菱UFJフィナンシャル・グループ	第17回劣後特約付	0.535	200, 0	000	199, 708	2028/5/31
三菱UFJフィナンシャル・グループ	第1回劣後特約付	0.94	100, 0	000	102, 822	2024/6/26
三井住友トラスト・ホールディングス	第1回劣後特約付	0.857	100, 0	000	102, 368	2024/9/5
三井住友トラスト・ホールディングス	第5回劣後特約付	0.62	100, 0	000	100, 580	2026/12/8
三井住友トラスト・ホールディングス	第7回劣後特約付	0.42	800, 0	000	800, 320	2027/6/8
三井住友トラスト・ホールディングス	第10回劣後特約付	0. 55	500, 0	000	496, 965	2028/6/14
三菱東京UFJ銀行 第25回無担保社	:債(劣後特約付)	1. 31	500, 0	000	512, 770	2020/11/12
三菱東京UFJ銀行 第28回無担保社	:債(劣後特約付)	1. 56	2, 500, 0		2, 584, 225	2021/1/20
三菱東京UFJ銀行 第32回無担保社		1. 62	1,600,0		1, 665, 184	2021/6/9
三菱東京UFJ銀行 第37回劣後		1. 39	700, 0		731, 066	2022/5/31
	第1回劣後特約付	0.849	300, 0	l l	306, 984	2024/9/12
7. — 7	第3回劣後特約付	0.884	400, 0	l l	410, 224	2025/5/29
りそな銀行 第6回劣後特約付		2. 084	400, 0		412, 028	2020/3/4
りそな銀行 第7回劣後特約付		1.606	700, 0		720, 475	2020/9/28
りそな銀行 第11回劣後特約付		1. 78	600, 0	l l	632, 328	2022/3/15
千葉銀行 第1回劣後特約付		0. 911	200, 0		205, 352	2024/8/29
三菱UF J信託銀行 第9回劣後		1.68	200, 0		208, 142	2021/4/28
三井住友信託銀行 第15回劣後特		1. 62	2, 700, 0		2, 835, 999	2022/3/22
	第1回劣後特約付	0. 95	1, 300, 0		1, 337, 388	2024/7/16
	第3回劣後特約付	0.81	500, 0		510, 005	2024/12/18
みずほフィナンシャルグループ	R10回务发特約付	0. 65	100, 0		100, 790	2027/1/26
三井住友銀行 第22回劣後特約付		1. 43	1,000,0		1, 026, 660	2020/9/28
三井住友銀行 第23回劣後特約付		1.61	200, 0		206, 718	2020/12/17
三井住友銀行 第24回劣後特約付	順仿佛幼母	1.6	300, 0		311, 979	2021/6/1
興銀リース 第11回社債間限定同		0.2	400, 0		399, 828	2023/7/27
日産フィナンシャルサービス 第42回社債 アコム 第65回特定社債間限定同		0.001	400, 0		398, 496	2020/9/18
211 1 1111 = = 211 111 1 = 1		0.7	700, 0	l l	704, 676	2020/2/28
)		0.5	600, 0		601, 230	2019/6/6
A STAGE TAYOUR DESCRIPTION OF A		0.95	600, 0		611, 862	2022/6/6
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		0. 56 0. 37	200, 0 200, 0		201, 050 200, 228	2020/5/29
アコム 第72回特定社債間限定同 アコム 第73回特定社債間限定同		0.37	300, 0		300, 270	2021/6/3 2022/2/28
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		0. 369	400, 0		402, 500	
アコム 第74回特定社債間限定同	则业特利竹	0.59	400, 0	UU	402, 500	2024/2/28

銘柄		当	, ,,,	
	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
普通社債券(含む投資法人債券)	%	千円	千円	
ジャックス 第12回社債間限定同順位特約付	0.545	200, 000	201, 436	2021/12/3
ジャックス 第13回社債間限定同順位特約付	0.644	800, 000	808, 608	2022/2/25
ジャックス 第14回社債間限定同順位特約付	0.752	300, 000	304, 770	2022/10/21
ジャックス 第16回社債間限定同順位特約付	0. 25	200, 000	199, 716	2022/6/9
ジャックス 第17回社債間限定同順位特約付	0.37	100,000	100, 009	2024/6/7
ジャックス 第20回社債間限定同順位特約付	0.36	300, 000	299, 445	2025/6/13
オリエントコーポレーション 第7回社債間限定同順位特約付	0. 52	300, 000	301, 011	2021/1/22
オリエントコーポレーション 第8回社債間限定同順位特約付	0. 29	500, 000	498, 595	2021/7/22
オリエントコーポレーション 第9回社債間限定同順位特約付	0.46	1, 000, 000	995, 530	2023/7/21
オリエントコーポレーション 第10回社債間限定同順位特約付	0. 22	500, 000	499, 545	2019/12/16
オリエントコーポレーション 第11回社債間限定同順位特約付	0.41	400, 000	400, 156	2021/12/16
オリエントコーポレーション 第13回社債間限定同順位特約付	0.4	100, 000	99, 989	2022/7/21
オリエントコーポレーション 第14回社債間限定同順位特約付	0. 57	100, 000	100, 095	2024/7/19
オリエントコーポレーション 第19回社債間限定同順位特約付	0.54	100, 000	99, 716	2025/7/18
アプラスフィナンシャル 第3回社債間限定同順位特約付	0.64	300, 000	301, 137	2020/6/19
アプラスフィナンシャル 第4回社債間限定同順位特約付	0. 24	200, 000	199, 773	2019/6/17
三菱UFJリース 第39回社債間限定同順位特約付	0. 12	100, 000	99, 797	2021/6/9
三菱UFJリース 第30回社債間限定同順位特約付	0.426	200, 000	201, 360	2021/8/27
三井住友海上火災保険第3回利払繰延・期限前償還条項劣後特約付	0.85	100, 000	100, 630	2077/12/10
三井住友海上火災保険第4回利払繰延・期限前償還条項劣後特約付	1. 17	300, 000	305, 670	2077/12/10
損保ジャパン日本興亜第3回利払繰延・期限前償還条項劣後特約付	1.06	200, 000	201, 350	2077/4/26
NECキャピタルソリューション 第12回社債間限定同順位特約	0.33	500, 000	499, 300	2022/12/8
三菱地所 第1回利払繰延条項 期限前償還条項付劣後特約付	1. 02	100, 000	100, 191	2076/2/3
三菱地所 第72回担保提供制限等財務上特約無	2. 28	300, 000	336, 825	2024/9/20
三菱地所 第116回担保提供制限等財務上特約無	0.643	200, 000	204, 838	2024/9/19
住友不動産 第95回社債間限定同順位特約付	0. 987	200, 000	207, 504	2024/1/26
相鉄ホールディングス 第28回社債間限定同順位特約付	0.8	100, 000	101, 092	2020/4/24
相鉄ホールディングス 第31回相模鉄道株式会社保証付	0. 97	100, 000	103, 819	2024/4/22
相鉄ホールディングス 第33回相模鉄道株式会社保証付	0.43	500, 000	503, 970	2023/1/27
相鉄ホールディングス 第36回相模鉄道株式会社保証付	0.7	100, 000	100, 319	2032/1/30
東日本旅客鉄道 第53回社債間限定同順位特約付	2. 35	100, 000	119, 557	2028/4/21
近畿日本鉄道 第90回特定社債間限定同順位特約付	0. 62	200, 000	202, 686	2022/2/25
センコー 第6回社債間限定同順位特約付	0.5	100, 000	100, 736	2021/12/3
商船三井 第20回社債間限定同順位特約付	0.42	100, 000	99, 957	2023/8/30
ファーストリテイリング 第3回特定社債間限定同順位特約付	0.491	100, 000	101, 012	2022/12/16
ソフトバンクグループ 第54回社債間限定同順位特約付	1.569	100, 000	99, 871	2024/6/12
ビー・ピー・シー・イー・エス・エー 第1回非上位円貨社債	0.64	300, 000	301, 683	2022/1/27
ビー・ピー・シー・イー・エス・エー 第2回非上位円貨社債	0.645	1,000,000	998, 420	2023/7/12
クレディ・アグリコル 第1回非上位円貨社債 (2017)	0.443	500, 000	498, 070	2022/6/9
ロイズ・バンキング・グループ・ピーエルシー 第6回円貨社債	0.65	1,000,000	1,001,280	2023/5/30
ルノー 第21回円貨社債 (2018)	0.36	1,000,000	999, 710	2021/7/2
ソシエテ・ジェネラル 第1回非上位円貨社債(2017)	0.448	500, 000	497, 825	2022/5/26
小計		62, 100, 000	62, 848, 485	
合 計		132, 888, 900	137, 576, 421	

^{*}額面・評価額の単位未満は切り捨て。

(C) 信託受益権 銘柄別開示

		当	期	末
	∌白	評	価	額
				千円
	ALBIREOマスタートラスト αシリーズ1412受益権			5, 221
	UTOPUREマスタートラスト αシリーズ1512受益権			19, 512
	AURORAマスタートラスト シリーズ1602受益権			52, 632
国	AURORAマスタートラスト シリーズ1606受益権			79, 186
	Fortuneマスタートラスト シリーズ1609受益権			102, 684
	ALBIREOマスタートラスト αシリーズ1611受益権			124, 375
内	UTOPUREマスタートラスト αシリーズ1612受益権			217, 191
	AURORAマスタートラスト シリーズ1702受益権			228, 678
	Fortuneマスタートラスト シリーズ1703受益権			196, 155
	UTOPUREマスタートラスト αシリーズ1805受益権			199, 888
	AURORAマスタートラスト シリーズ1808受益権			199, 970
	合計			1, 425, 496

^{*}単位未満は切り捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

	銘	柄	别		当	其	朔	末	
	珀	171	נימ	買	建	額	売	建	額
玉						百万円			百万円
内	債券先物取引		10年国債標準物			4, 514			_

^{*}単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2018年8月27日現在)

項	Ħ	当 期 末						
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		評	価	額	比	率		
				千円		%		
公社債			1	37, 576, 421		93. 2		
信託受益権			1, 425, 496			1.0		
コール・ローン等、その他			8, 650, 682		5.8			
投資信託財産総額			147, 652, 599			100.0		

^{*}金額の単位未満は切り捨て。

調査依頼を行った取引は2017年8月11日から2018年8月9日までの間で有価証券(信託受益 権)の取引2件でした。これらの有価証券(信託受益権)の取引について、投資信託及び投資 法人に関する法律(昭和26年法律第198号)第11条第2項に基づいて比較可能な価格のほか、 信託受益権名、数量、約定価額その他の当該有価証券(信託受益権)の内容に関して、EY新 日本有限責任監査法人に調査を委託し、日本公認会計士協会が公表した専門業務実務指針4460 「投資信託及び投資法人における特定資産の価格等の調査に係る合意された手続業務に関する 実務指針」に基づく調査結果として合意された手続実施結果報告書を入手しています。

なお、本調査は財務諸表監査の一部ではなく、また、価格の妥当性や内部管理体制について 保証を提供するものではありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年8月27日現在)

〇損益の状況

(2017年8月29日~2018年8月27日)

	項目	当 期 末
		円 円
(A)	資産	147, 650, 385, 794
	コール・ローン等	7, 913, 121, 775
	公社債(評価額)	137, 576, 421, 507
	信託受益権(評価額)	1, 425, 496, 277
	未収入金	401, 144, 000
	未収利息	201, 399, 823
	未収配当金	231, 111
	前払費用	118, 771, 301
	差入委託証拠金	13, 800, 000
(B)	負債	486, 244, 440
	未払金	100, 932, 400
	未払解約金	385, 300, 000
	未払利息	12, 040
(C)	純資産総額(A-B)	147, 164, 141, 354
	元本	103, 712, 419, 235
	次期繰越損益金	43, 451, 722, 119
(D)	受益権総口数	103, 712, 419, 235□
	1万口当たり基準価額(C/D)	14, 190円

- (注) 期首元本額は155,234,891,952円、期中追加設定元本額は 50, 297, 823, 164円、期中一部解約元本額は101, 820, 295, 881円、 1 口当たり純資産額は1.4190円です。
- (注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額 ノムラ日本債券オープンF(適格機関投資家専用) 72,840,255,378円
 - ・ノムラ日本債券オープン (確定拠出年金向け) 11,460,953,200円
 - ノムラ日本債券オープン (野村SMA・EW向け) 9, 168, 639, 109円
 - ・ノムラ日本債券オープン(野村SMA向け) 8,017,001,192円
 - ・ ノムラ・グローバル・オールスターズ 1,673,071,870円
 - ・ノムラ国内債券オープンVA(適格機関投資家専用) 534,248,136円
 - 野村ファンドラップ日本債券 18,250,350円

	項目	当 期
		円
(A)	配当等収益	1, 350, 793, 883
	受取利息	1, 350, 880, 501
	受取配当金	3, 832, 694
	支払利息	△ 3, 919, 312
(B)	有価証券売買損益	△ 917, 545, 645
	売買益	1, 059, 576, 863
	売買損	△ 1,977,122,508
(C)	先物取引等取引損益	29, 643, 000
	取引益	51, 720, 920
	取引損	△ 22,077,920
(D)	当期損益金(A+B+C)	462, 891, 238
(E)	前期繰越損益金	64, 417, 858, 164
(F)	追加信託差損益金	20, 947, 976, 836
(G)	解約差損益金	△42, 377, 004, 119
(H)	計(D+E+F+G)	43, 451, 722, 119
	次期繰越損益金(H)	43, 451, 722, 119

- *損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C) 先物取引等取引 損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- *損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加 設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分を
- *損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、 元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〇お知らせ

該当事項はございません。